

2024年度定期講話開催日程

《要事前申込・入場無料》

| 日付 | 場所 | 時間 | 講話 |
|----------------|---------------------------------|-------------|-------|
| 6月22日 | くにたち市民 芸術小ホール —エントランスホール— | 10:00～10:45 | 広島原爆 |
| | | 11:00～11:45 | 長崎原爆 |
| 7月21日 | 矢川プラス | 14:00～14:45 | 東京大空襲 |
| | | 15:00～15:45 | 長崎原爆 |
| 8月4日 | 国立駅前くにたち・ こくぶんじ市民プラザ | 14:00～14:45 | 広島原爆 |
| | | 15:00～15:45 | 長崎原爆 |
| 8月23日 | 矢川プラス | 13:30～14:15 | 長崎原爆 |
| | | 14:30～15:15 | 広島原爆 |
| | | 15:30～16:15 | 東京大空襲 |
| 10月26日 | 国立駅前くにたち・ こくぶんじ市民プラザ | 14:00～14:45 | 東京大空襲 |
| | | 15:00～15:45 | 広島原爆 |
| 2025年 1月26日 | 国立駅前くにたち・ こくぶんじ市民プラザ | 14:00～14:45 | 長崎原爆 |
| | | 15:00～15:45 | 東京大空襲 |
| 2025年 3月27日 | 矢川プラス | 14:00～14:45 | 広島原爆 |
| | | 15:00～15:45 | 東京大空襲 |

・開催日時、内容は変更になることがあります。詳細は、市ホームページをご確認ください。

国立市 政策経営部 市長室
平和・人権・ダイバーシティ推進係

電話：042-576-2111（内線229・256）
ファクス：042-576-0264
メール：sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp

▼ 国立市ホームページのQRコード ▼

伝承者講話



定期講話



派遣講話



くにたち原爆・東京大空襲体験 伝承者講話

国立市では2015年1月に、市内在住の広島・長崎の原爆体験者の平和への思いを受け継ぎ、それを次世代に伝える「伝承者」を育成するため、「くにたち原爆体験伝承者育成プロジェクト」を発足させました。第2期育成プロジェクト（2017年に実施）、第3期育成プロジェクト（第1期生・第2期生の中から希望者を対象に2022年に実施）では、東京大空襲体験者の継承も行いました。各育成プロジェクトを修了し国立市から委嘱を受けた「くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者」が講話活動を行っています。

◆くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者

伝承者は、体験者からの聞き取りや実相学習、話法・朗読技術の基礎、語りの演習など、アドバイザーの指導のもと、15ヵ月間の研修を修了しました。現在、30代から80代まで計22名の伝承者（広島原爆伝承者12名、長崎原爆伝承者7名、東京大空襲伝承者10名（うち、7名は広島原爆または長崎原爆と東京大空襲の講話を担当）が、伝承講話を通して、平和の大切さを伝えています。

◆“伝承者の生の言葉”で語り継ぐ

戦争の体験を忘れないために映像や文字で記録を残すことも大切ですが、国立市では、人から人へと直接語りかける言葉こそが、平和な世界を創る大きな力になると考えています。プロジェクトを通して育成された伝承者は、体験者から聞き取った体験や平和への思いを「事実を曲げない」「捏造しない」ことを原則として、伝承者自身の感性と生の言葉で、市民をはじめ多くの方に語り継いでいます。

◆体験者の方々（伝承者はこの方々の体験を語り継いでいます。）



東京大空襲を体験
にへいはるよ
二瓶治代さん
1936年（昭和11年）生

8歳のときに東京大空襲に遭い、亀戸で被災。家族とはぐれて炎の中を逃げまどい、折り重なる死体の下で一命を取り留める。奇跡的に家族と再会するも、前日まで遊んでいた多くの友人が犠牲に。



広島で被爆
ひらたただみち
平田忠道さん
1930年（昭和5年）生／2019年逝去

1945年4月、東京都麻布から父親が転動していた広島へ、母親と妹、2人の弟とともに転居。そのわずか4か月後、中学3年生だった平田さんは、広島市北部にある可部町での勤労働員の作業中に被爆。



長崎で被爆
かつらしげゆき
桂茂之さん
1930年（昭和5年）生／2017年逝去

当時、長崎中学3年生だった桂さんは、学校で製造した部品を大八車に乗せて、同級生4人1組で三菱造船所に運ぶ途中、長崎駅付近で被爆。

派遣について

国立市では、市内在住の広島原爆・長崎原爆の原爆体験者と、東京大空襲体験者の体験と意思を一人でも多くの方に語り継ぐため、「くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者」の派遣を行っています。

学校、自治体、企業や市民グループなどを対象に伝承者を派遣します。まずはお気軽にお問い合わせください。

《講話内容》

【広島原爆・長崎原爆・東京大空襲】からお選びください。

1回の講話は約35分間です。

市HPから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、派遣希望日の1カ月前までに担当係までお送りください。

※広島原爆・長崎原爆伝承者の国立市外への派遣は、下枠内に記載のとおり、各祈念館にお問い合わせ・お申し込みください。（申込期限は派遣希望月の3カ月前の月の月末です。）

《費用》

無料（東京大空襲伝承者の東京都外への派遣は、謝金2,000円と交通費実費を伝承者に直接お支払いいただきます。）

◆講話の種類

- ・ 定期講話: 市内の公共施設で定期的開催
- ・ 学校講話: 市内の市立小中学校で開催
- ・ 派遣講話: 団体や企業、学校などから依頼を受けて伝承者を派遣
(国立市、または広島・長崎原爆死没者追悼平和祈念館より派遣)

～講話を聴いた方々から寄せられた感想の例～

戦争という非常時の中でも人間らしさを失わず、人に優しくされたエピソードを聞き、心が温かくなりました。

今日聞いたお話のことを、家族にも伝えたいと思います。



講話の様子



広島原爆・長崎原爆伝承者の国立市外への派遣の申込先は、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館及び国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館です。両祈念館HPで「くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者」は、「原爆体験伝承者（東京都国立市が養成）」の名称で表示されます。

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館
<https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp/>



国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
<https://www.peace-nagasaki.go.jp/>